

めぐみの学校の子

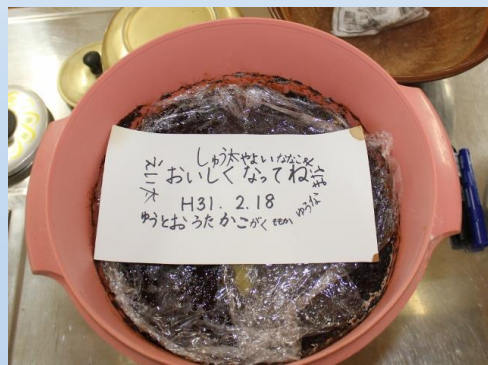
醸成

1・2年生が育てたサツマイモは収穫を終え、岡聾交流で焼き芋にする。サトイモは収穫時を迎え、学区収穫感謝祭に合わせ掘るばかりである。4・3年生が世話をしたキウイももう少しで収穫する。6年生が育てたコンニャクイモは水曜日に掘った。5・4年生が中心につくったもち米はもみすりを終え、収穫感謝祭の直前に精米する。

収穫感謝祭に向け、着々と準備が進んでいる。今年の学区収穫感謝祭は、例年より学校からの食材の参加を増やした。1・2年生のサトイモ、学校で作ったダイコン、そして、昨年から準備をしておいた自家製みそ。現5年生が4年生のとき、今年2月18日に仕込み、約9か月で醸成した。おいしいみそになったとともに、作った5年生の思いも醸成した。

みそという日本の食文化の学び、収穫感謝祭でよりおいしいみそを食べていただきたいという思いなど、時がたち、より深いものとなったことだろう。そして、収穫感謝祭の日、おいしいと言って豚汁をいただく恵田っ子、学区の皆さんを見て、その思いはさらに大きくなるだろう。

月曜日、クラブの時間、郷土料理クラブの活動で、初めて醸成したみそを味わった。火曜日には、今年度仕込む予定の4年生と、5年生がみそ汁をいただいた。おいしく醸成されたみそのように、5年生の思いは4年生に引き継がれる。



恵田小 校長室だより

令和元年十一月十四日

No. 141

恵田っ子へ

落(お)ち葉(ば)スキーマスター

来週から落ち葉スキーが始(はじ)まりますね。さあ、どれだけ落ち葉スキーのことを知(し)っているでしょうか。恵田小落ち葉スキークラブです。

1 恵田小が落ち葉スキーを始めてほしい何年(なんねん)でしょうか。

ア 約(やく)60年 イ 約80年 ウ 約100年

2 落ち葉スキーを始めた校長先生(こうちょうせんせい)の名前(なまえ)は

ア 十河(そごう)先生 イ 浅井(あさい)先生

ウ 松井(まつい)先生 エ 山中(やまなか)先生

3 なんのために落ち葉スキーをしようと、そのときの校長先生(かちょうせんせい)は考(かんが)えたでしょうか

ア 楽(たの)しむ イ 落ち葉に親(した)しむ

ウ 冬(ふゆ)の体力(たいりょく)づくり

4 岡聾(おかろう)さんとは、恵田小は何年生(なんねんせい)でしょうか。

5 落ち葉スキーの歌(うた)の歌詞(かし)をつかったのはだれ(だれ)でしょうか。

ア 恵田っ子 イ 中里(なかざと)先生 ウ そのときの校長先生

◎ ひとつ20点(てん)。全部(ぜんぶ)で100点(てん)です。